

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
高度管理医療機器 心臓・中心循環系用カテーテルガイドワイヤ JMDN コード:35094114

ガイドワイヤー

再使用禁止

【警告】

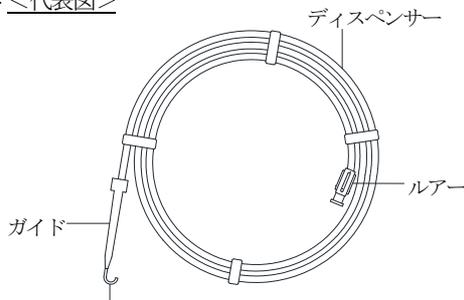
*・血管内の操作で抵抗を感じたときは操作を中止し X線透視下で原因を確認すること。[そのまま操作を続けると血管に損傷を与えたり、ガイドワイヤーの損傷、破断やカテーテル損傷の恐れがある。]

【禁忌・禁止】

* <使用方法>
・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

* <代表図>



ガイドワイヤー

○ガイドワイヤー

カテーテル等を血管内に導入することができる誘導ワイヤーである。

<材質>

ワイヤー本体: ステンレス

ワイヤー被覆: 四ふつ化エチレン樹脂

○ディスペンサー

ガイドワイヤーをフラッシュするためのルアーを備えた保護ケースである。

○ガイド

ガイドワイヤーを挿入する際に使用する。

* <製品仕様>

○ガイドワイヤー

先端形状: Jチップ、ストレートチップ

外径	全長
0.018 inch	1500~2600mm
0.025 inch	
0.030 inch	
0.032 inch	
0.035 inch	
0.038 inch	

*【使用目的又は効果】

カテーテルの挿入用具として使用する。

*【使用方法等】

1. 血管造影用ガイドワイヤーをディスペンサーごと包装より取り出す。
2. ヘパリン加生理食塩液をルアーよりディスペンサー内へシリンジで注入する。

*3. 血管造影用ガイドワイヤーをディスペンサーから抜去し、付属のガイドを使用するか、Jチップの場合 Finger Straightenable の方法(親指と人差し指で、ガイドワイヤーの先端より約 5~6cm のところを掴み、残りの指でガイドワイヤーを掌に押しつけるようにする。他の指でガイドワイヤーを掌に押しつけたまま、親指と人差し指とで前方へ押し出し先端を真っ直ぐにする。)を用いて、カテーテルに挿入する。

*4. 血管から抜き取ったガイドワイヤーは、ヘパリン加生理食塩液を入れたトレーに浸し、すぐように附着血を除去する。

【注意】

附着血がとれにくい場合はヘパリン加生理食塩液を浸したガーゼで軽く拭き取る。

【使用上の注意】

* <不具合・有害事象>

本品の使用に伴い、以下のような不具合・有害事象が発生する可能性がある。

1. 不具合

<重大な不具合>

断裂/キンク/曲がり/潰れ

2. 有害事象

<重大な有害事象>

出血性合併症 感染 血管又は組織の損傷・穿孔

*【保管方法及び有効期間等】

* <保管方法>

水濡れや汚れに注意し、紫外線(直射日光・UV 殺菌灯など)や高温多湿を避けて保管すること。

* <有効期間>

包装の「使用期限」を参照(自己認証による)

*【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 東郷メディキット株式会社
住所: 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6
電話番号: 0982-53-8000

外国製造業者:

レイクリージョンメディカル (アメリカ合衆国)

Lake Region Medical

販売業者: メディキット株式会社

住所: 〒113-0034 東京都文京区湯島 1丁目 13番 2号
電話番号: 03-3839-0201

